関西大学経済・政治研究所
第208回産業セミナー

聴講自由

【開講の挨拶】

現代日本が直面する課題は、少子高齢化、多文化共生、情報化社会、災害対策、地域活性化など多岐にわたるが、いずれも日常生活や地域社会と密接に関係している。これらの課題解決には、市民が主体的に問題に向き合い、解決に向けての糸口を見出し、何らかの取り組みを始める力（市民自治力）の向上が求められている。今回は、「地方自治体」、「情報・メディア」という2つの視点から市民自治力形成の取り組みに関する報告を行う。

＜市民自治力向上とアクション・リサーチ研究班主幹　草郷　孝好＞

日　時：平成 26 年 12 月 3 日(水)13：00～16：10
会　場：りそな銀行大阪本社地下 2 階講堂
（大阪市中央区備後町 2-2-1 地下鉄堺筋線「堺筋本町」駅 17 番出口より徒歩、北へ約 100m）

【テーマと報告者】

「地方自治体の幸せ社会構築の取り組みに見るアクション・リサーチ」

市民自治力向上とアクション・リサーチ研究班主幹
社会学部教授
草郷　孝好

「政府のICT政策と市民によるオープンデータの活用を考える」

市民自治力向上とアクション・リサーチ研究班研究員
社会学部教授
松井　修視

- ◆ 対象者　経営者、企業・行政関係者、社会人
- ◆ 聴講自由　参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。（定員 200 名）
- ◆ 連絡先　〒564-8680　吹田市山手町 3 丁目 3 番 35 号
  関西大学研究所事務グループ TEL(06)6368-1179／FAX(06)6339-7721
  http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/

主　催　関西大学経済・政治研究所
後　援　大阪商工会議所
大阪市工業会連合会
大阪市産業経営協会
株式会社りそな銀行

関西大学

130 KANSAI UNIVERSITY